

令和7年度 富士宮市立富士根南中学校グランドデザイン

- 国 ◆「第4次教育基本計画」
- ・持続可能な社会の創り手の育成
 - ・日本社会に根差したウェルビーイングの向上
- 県 ◆静岡県教育振興基本計画
- ・有徳の人の育成
- ～誰一人取り残さない教育の実現～

well-being

学校

地域社会

- 教育活動の基本理念
- 一人一人の子供は、かけがえのない存在
- 富士宮市 目指す子供像
- 「富士山を心に、夢をもって生きる子」

学校教育目標：「こころざしをもち、学び合う 輝南の生徒」

富士根南中で生徒に育てたい資質・能力（南中生、十の力）

「生徒エージェンシー」の獲得

生きて働く知識・技能の習得	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力の育成	学びに向かう力・人間性の涵養
① 物事の本質を理解する力	④ 情報リテラシー（吟味し活かす力）	⑦ 主体性（自分事として捉え、見通す力）
② 学んだことを自分に結び付けれる力	⑤ 自分で判断し、決断する力	⑧ 協働性（目的を共有し、協力して活動する力）
③ 汎用力（概念的な知識・転用可能な技能とする力）	⑥ コミュニケーション能力	⑨ 自己を統制し、やり抜く力
⑩ 自分の学びや行動を振り返り調整する力 =メタ認知力		



学力向上

- 学校評価・授業アンケート・校内授業研修会
- 市内全体研修会・市教委訪問
- 学力学習状況調査・学力調査・定期テスト
- 読解力向上

健康・安全・体力の向上

- 新体力テストの分析・改善
- けがの発生率・発生原因の検証
- 出席率の向上・健康チェック

学校力向上

- 学校行事意識調査と学校行事報告会の実施
- 学校生活改善シートの活用
- キャリアパスポートによる自己理解将来展望

人間力向上

- いじめアンケート・心のチェック
- 教育相談(定期・常時)
- 保健室・学習室・相談室の機能整備と連携
- Sカウンセラー、Sソーシャルワーカーの活用

社会に開かれた教育課程の実現

学校運営協議会（輝南会）の設立（学校、家庭・地域の連携・協力の推進）

地域との連携（横の連携）	保護者・家庭との協働	小・高との連携（縦の接続）
□地域の関係団体との連携と組織化 区長会・同窓会・輝南会・諸団体 □地域の人的教育資源の積極的な活用 □南中校区成人式実行委員会への協力 □地域行事・防災訓練等への積極的参加	□PTA 活動への参加・協力 □体育文化後援会 □適時・適切な情報発信（たより、HP、参観会） □輝南会、地域の活動の支援要請 □学校評価・各種アンケートの実施	□9年間を通して育てたいこども像の共有 □小中合研修会の実施（学びの一貫性、連続性） □キャリア教育の充実（円滑な移行） - 小6の体験入学、高校説明会の段階的実施、近隣高校との情報交換